

# ワーキンググループ企画書

起案日:2024年1月13日

承認日:2024年2月8日

更新日:2024年6月30日

名称	臨床試験関連業務へのデジタル活用
背景	デジタルツールの一部は特別な知識や環境がなくても使用でき、日常的に活用している人もいる。一方で、「デジタル」に対する漠然とした抵抗感によって活用できない場合や、リスクを考慮せずに不適切に使用される場合もある。
目的	臨床試験担当者のデジタルリテラシーを向上し、臨床試験関連業務の品質維持と効率化を目指す
ゴール (成果物)	【ゴール】 特別な知識や環境がなくても活用できるデジタルツールの適切な利用促進
マイルストーン (公開・発表方法)	【マイルストーン(公開・発表方法)】 デジタルツール活用の具体例や留意事項を発信 ワークショップ等を通じたデジタルツール活用促進 2024年1Q:AIの適切な利活用について、2Q以降は課題に応じて検討
留意点 (検討のポイント)	専門者の育成ではなく、特別な知識・環境がない担当者の適切なデジタル活用推進を目指す
アプローチ (開催地区、頻度)	主な開催地区:全国 Webでの会議を中心とし、年に数回集合開催する。 開催頻度:1-2回/月(成果物作成時などに開催頻度が増える可能性あり)
体制	リーダー:玉盛 明子 植田 正樹、笠原 麻未、川畑 宣勲、鍛 美智子、窪田 有翔、菅原 大輔、竹村 匡恵、田丸 一磨、田村 祐子、吉田 明弘、吉見 尚人、藁谷 浩司(あいうえお順)
備考	担当運営委員:飯島雅之